

同窓会 だより

高崎経済大学同窓会
広島支部事務局

第5号

2020/5/20

支部長挨拶

高崎経済大学 広島支部会員の皆様、
こんにちは！

令和2年2月22日、高崎経済大学 広島支部 支部長の大役を拝命賜りました木村祭氏と申します。誰からも敬愛され、誰からも尊敬されておられました藤川支部長の後任ということで、私のようなもので務まるのであろうか？不安いっぱいです。

小川副支部長、畠山事務局長、岩本幹事、正木幹事、田村会計監査、参与、幹事の皆様をはじめとして、なによりも全会員の皆様のお力を借りて、一生懸命努めて参りたいと考えて

おります。
どうかよろしくお願い申し上げます。

同窓会会員の皆様には、藤川前会長へ頂きました愛情を、ひき続き広島支部に注いで頂きますよう心よりお願い申し上げます。
世の中は、新型コロナウィルスによる非常事態で厳しい状況となっておりますが、引き続き御指導賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

令和2年5月 吉日

木村 祭氏

主な行事・活動及び予定

1月 ひろしま男子駅伝（群馬県人会と合同応援）

5月 福山・尾三地区懇親会
(新型コロナウィルス感染拡大のため中止)

8月 定例役員会

10月 第18回支部総会（中止決定）



賛助会費

【賛助会費にご協力いただいた皆様】（敬称略・順不同） 2019年9月～
松谷紀雄(昭和38年卒) 藤本和政(昭和55年卒) 田中 治(昭和49年卒)
秋友貞樹(昭和41年卒) 大本知則(昭和40年卒) 吉田紘史(昭和42年卒)
山信敏人(昭和38年卒) 南原利昭(昭和50年卒) 内野谷孝紀(昭和42年卒)
岩本宇一(昭和40年卒) 石井英行(昭和48年卒) 小川譲郎(昭和54年卒)
原田正忠(昭和41年卒) 河相健二(昭和50年卒) 畠山則彦(昭和43年卒)

《ご協力ありがとうございました》

[訃報]

令和2年1月18日高崎経済大学同窓会広島支部・支部長藤川嘉靖さんがご逝去されました。享年76歳 平成28年支部長就任以来、広島支部の活性化と他支部との積極的な交流に尽力され、こんにちの広島支部の姿に導いていただきました。感謝を申し上げますとともに、謹んでご冥福をお祈りいたします。

第17回広島支部総会 2019年10月19日



新型コロナを乗り切ろう！

〔大本知則〕(S40年卒)

「元来出不精の質ですが、自宅でゴロゴロと巢ごもり状態の日々を送っております。この感染を抑えるためには、国も言つてゐる通り、国民一人一人が不要不急の外出を控える、3密の状況を避ける事に尽くると思います。

それにしても、日夜奮闘いただいている医療関係者の皆様に敬意と感謝を捧げます。不自由な生活から解放され、一日も早い収束を祈ってやみません。皆さんお大事に……」

〔上野龍正〕(S40年卒)

新型コロナウイルスに不安を感じる毎日ですが、皆様お元気でおられるでしょうか。私の職業でも有る筆づくりは、1本1本手作りなので職人さんの健康が一番心配です。

長い戦いになると思いますが、元気が一番！皆様もお体には十分気をつけ健康で、次回の支部総会に出席しましょう。

〔岩本宇一〕(S50年卒)

新型コロナに思うこと

同窓会会員の皆様、お家でおとなしくしていまか？ 大変な事に成ったものですね。
同じコロナウイルス禍SARS、MARS、あまり記憶が無い。 SARS、世界で8000人感染 死者800名弱 MARS、 2500名感染 死者850名、今回は現時点で340万人 感染で死者24万桁が違います。

100年前の同じウイルス禍スペイン風邪正確な記録有りませんが人口20億人で感染者5億。死者1700万～1億、第二次世界大戦の死者5千万～8千万、戦争をはるかに上回る事態です。

先日新型コロナウイルス対策費27.5兆円が決まりました。

日本の軍事予算は5.3兆円です。我々は敵(人間)に対する備えより、ウイルス対策がもっともっと必要になります。

今年は支部総会中止だそうですが、来年は盛大に開催できれば良いですね。

暑い中、この雑草にコロナが付きやあええのにと毒好きながら草刈りの毎日です。

〔吉田紘史〕(S42年卒)

見えない敵

2年前の同窓会だよりで、近況報告をさせていただいた自動車販売店は、来年で20周年を迎えます。 今では社員9名になり、当初は予想もしていない程の規模に成長いたしました。これも、社員全員の努力の賜と感謝しております。

昨年来、自動車産業は「100年に一度の変革期」にあると言わせてています。新車は昨年の消費税アップにより、10月以降は前年比20%近い販売台数の減少になっています。更に今年に入って、新型コロナウイルスの世界的流行で、メーカーは予期せぬ休業で大きな減産になっています。

我社のような小さい販売店では、今のところ直接の影響は少ないものの、今後の景気状況によっては、確実に業績に影響が出てくると思われます。

我社では、広島県で初めてのウイルス感染者が発表された3月上旬頃は、感染しないようにお互いに注意をしようという程度の意識でした。誰かが感染すると、会社閉鎖という事態に追い込まれ、最悪の結果も予測されかねません。店頭接客では、マスク着用などで特に注意を払ってきました。

その後感染が全国的に拡大し、4月になり緊急事態宣言が発令された以降は、特別な対応をすることにしました。先ず、店頭での営業時間を朝夕で2時間短縮し、接客数を少しでも減少するようにしました。更に、自動車業界は社会のインフラの一端を担っているので、営業自粛の要請はありませんが、この際自主的に休業することを決めました。

例年、ゴールデンウィークには1週間程度の休日を設定していますが、この度は、更に1週間の営業自粛日をプラスして2週間の休業としました。休業を増やすことで、お客様にご迷惑をお掛けしますし、又売上にも影響が生じますが、社員の了解を得て決断致しました。ディーラーのように大きな規模になると、社会的責任に於いて簡単には休業出来ませんが、我社は、お客様の理解さえあれば可能と思い実行致しました。

社員全員が、この期間を日頃の業務の充電期間ととらえ、営業再開後の活動に生かしてくれればと期待をしています。新型コロナウイルスとは見えない敵との戦いですが、会社経営においても、常に見えない先との戦いだと思います。これを機に、見えない先を見越した経営に一層努力をしていきたいと思っています。

皆様とは、今後の同窓会でお会い出来る機会があると思いますが、お気軽に声をかけていただき、ご指導をよろしくお願ひ致します。

【木村祭氏】 (S49年卒)

皆さまコンニチハ！
いかがお過ごしでしょうか？

新型コロナウイルスのおかげで、我々の生活も、ビジネスも大変な状況となりました。政府の言うように、「会社に行かずに、在宅で仕事をしてください」「ハイ分かりました。そうします」と、いかないのが当社のような普通の会社の実状であります。

しかし、そんなこと言っていても、仕方ありませんので、最近私の身の回りで起こっている現実を、少し報告させていただきます。

当社では、役員ミーティング(役員会ではありません)なるものを、20年近く前よりテレビ会議で行っております。

東京のメンバーと広島のメンバーで、テレビを見ながら会議を進めるわけです。双方10人位ずつでも、お互いの顔や表情も、かなり分かります。多少難ありですが、それなりに慣れもあり問題ありませんでした。

それが今回、ZOOM会議なるものに変わりまして、私が広島本社で、ノートパソコンに向かい、東京のメンバーは、各自バラバラで、机の前のパソコンに向かい、在宅勤務の役員は、自宅のパソコンに向かって、10数人が会議を行うわけあります。

ペーパーレスそのものにも抵抗がありますのに、相手の顔の表情も細かくは、分かりません。

それでも会議を進めなくてはなりません。

ペーパーレスで、記憶が半減して上に、顔の表情も分からず、決議だけは進む。大失敗を引き起こさなければ良いが…と念じながらの数ヶ月です。

また、5月4日には、ついにグループビデオ通話なるものを利用して、4家族合同飲み会が、スマホ画面で挙行されました。私が仕事で留守してる時には、我が家に子供達が来て、バーベキュー大会が行われたようでしたが、気を使ったのでしょうか、ビール、コーヒー、ジュースと、並ぶ中での、スマホの中の家族の画面は、まるで変装大会のようでした。

改めて、時代についていけなくなっていることを実感しているこの数カ月です。

なんとか早期に終息してほしいものです。

皆様、お体ご自愛下さい。

【岡田紀彦】 (S42年卒)

定年退職してはや16年。未だ幼稚園バスの運転手をしています。コロナウィルスが流行しているため趣味のゴルフも月1回がままなりません。

毎年行われる支部総会への若い人たちの参加を心より願っています。

「若い同窓生よ集合！」

同窓会を担うのは君たちです。会える日を楽しみに！

【松原 康】 (H7年卒)

いわゆる「コロナ」は、太陽から発生する熱の渦みたいな奴のことらしいですが、「コロナ」といえば、トヨタのファミリーカー「コロナ」が思い出されます。トヨタ・コロナに乗っている大学の同級生がいました。別に彼の好みという訳ではなく、彼の親父さんが車を買い替え、息子がお古を譲り受けた、というパターンでした。私たちはその車で勝手気ままにあちこち遊び回ったものです。本当に良い思い出です。

今は勝手気ままに外出どころか、家ではたてこもり籠城線を強いられ、お店は閉まり、県境で他県ナンバーを監視し「鎖国」状態の県もあるそうです。

本当につらい時期ですが、「今は、不自由な状態に置かれることで、改めて自由のすばらしさ、大切さを知るための時期」と前向きにとらえたいと思います。

【小川謙郎】 (S54年卒)

いや一酷いことになりましたね。

外出はできない。

会議はできない。

飲みにも行けない。

私は、平日は仕事をしていますが、テレワークなどもなく、通常通り職場へ通勤しています。

休日は、最近は田畠や庭の草取りが増えたように思います。

皆様はどういうふうにお過ごしでしょうか？

人と人との接触が難しい今、家族内の会話が増えたことだと思います。

こういう時だからこそ、家族のことも見つめ直すのもいいかもしれませんね。

まだまだ長い戦いになると思います。

広島支部のホームページができました。

<https://takakeidousoukaihiroshimashibu.webnode.jp/>

QRコードでホームページアドレスが読み取れます。

